小3 計算のじゅんじょ そうごうテスト（その1）

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問 100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

答えは下線に書く（たんいも書く）。式をえらぶ問題は、ぜんぶの数を出す式に○をつける

8点

1 4×6×5＝4×(6×□)

□＝＿＿＿＿＿＿

8点

2 アの ぼうは 4cm。
イは アの 7倍、ウは イの 4倍。
ウの 長さは？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

8点

3 1ふくろに ビーだま 9こ。
1はこに ふくろ 7つ。
はこは 4つ。

9×7　(9×7)×4　(9×7)+4

8点

4 (8×7)×3＝

＿＿＿＿＿＿

8点

5 1パックに たまごが 4こ。
1ケースに パックが 3つ。
4ケースで ぜんぶ 何こ？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

8点

6 9×7×3＝

＿＿＿＿＿＿

8点

7 イは アの 4倍、
ウは イの 7倍です。
ウは アの 何倍？

＿＿＿＿＿＿（倍も 書こう）

8点

8 5×(7×5)＝

＿＿＿＿＿＿

9点

9 1シートに シールが 2まい。
1ふくろに シートが 6つ。
2ふくろで ぜんぶ 何まい？

＿＿＿＿＿＿（たんいも 書こう）

9点

10 1人に はこを 7つずつ。
1はこに カード 2まい。
子どもは 8人。

(8×7)+2　8×7　8×(7×2)

9点

11 6×5×3＝30×□

□＝＿＿＿＿＿＿

9点

12 2×5×5＝

＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「小3の計算のじゅんじょ」のプリント一覧がひらきます

小3 計算のじゅんじょ そうごうテスト（その1）【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

全12問 100点

ひづけ ＿＿＿＿＿＿ /100

つまずき① 前から順にかける

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問6 189

9×7×3

よくある×：63

9×7＝63

63×3＝189

問12 50

2×5×5

よくある×：10

2×5＝10

10×5＝50

つまずき：3つの数を一度にかけようとして、途中の答えを次の計算に使わず、2つだけかけて終える

まちがえたら→「練習プリント①」→「とっくんドリル①」

問6の考え方：前の2つを先にかける。9×7＝63

その答えに3をかける。63×3＝189

つまずき② ( )の中を先にかける

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問4 168

(8×7)×3

よくある×：45

( )の中 8×7＝56

56×3＝168

問8 175

5×(7×5)

よくある×：60

( )の中 7×5＝35

5×35＝175

つまずき：かっこの中をかけ算でなくたし算にして、かっこの中を先に計算しても答えがちがってしまう

まちがえたら→「練習プリント②」→「とっくんドリル①」

問4の考え方：かっこの中を先にかける。8×7＝56

56×3＝168

つまずき③ □に入る数（かっこ・順をかえる）

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問1 5

4×6×5＝4×(6×□)

よくある×：120

( )の中は 6×5

□＝5

問11 3

6×5×3＝30×□

よくある×：90

6×5＝30（前の2つ）

□＝3（のこりの数）

つまずき：かっこの場所や順番がかわると答えもかわると思い、全部を計算して、全体の答えを□に書く

まちがえたら→「練習プリント③」→「とっくんドリル②」

問1の考え方：どこにかっこをつけても答えは同じ。かっこの中は6×5

つまずき④ ○倍の○倍をまとめる

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問2 112cm

アは4cm、イはアの7倍、ウはイの4倍。ウの長さ

よくある×：44cm

7×4＝28（28倍）

4×28＝112cm

問7 28倍

イはアの4倍、ウはイの7倍。ウはアの何倍

よくある×：11倍

4×7＝28

→ 28倍

つまずき：2つの倍を、かけ算でなくたし算でまとめてしまう

まちがえたら→「練習プリント④」→「とっくんドリル②」

問2の考え方：倍と倍を先にかけ算でまとめる

7×4＝28

4×28＝112cm

つまずき⑤ ふくろ入りの箱の数

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問5 48こ

1パックにたまご4こ、1ケースにパック3つ、4ケース

よくある×：12こ

1ケース分 4×3＝12こ

12×4＝48こ

問9 24まい

1シートにシール2まい、1ふくろにシート6つ、2ふくろ

よくある×：12まい

1ふくろ分 2×6＝12まい

12×2＝24まい

つまずき：3つの数のどれとどれをかけるか分からず、2つの数だけかけて終える

まちがえたら→「練習プリント⑤」→「とっくんドリル③」

問5の考え方：先に1ケース分の数を出す。4×3＝12こ

ケースの数をかける。12×4＝48こ

つまずき⑥ 場面を1つの式にする

2問とも×→つまずき 1問だけ×→うっかりかも

問3 (9×7)×4

1ふくろにビーだま9こ、1はこにふくろ7つ、はこは4つ

よくある×：(9×7)＋4

1はこ分 9×7＝63こ

63×4＝252こ

問10 8×(7×2)

子ども8人、1人にはこ7つ、1はこにカード2まい

よくある×：(8×7)＋2

1人分 7×2＝14まい

8×14＝112まい

つまずき：お話の数をならべるだけで、1つ分にあたる2つの数をまとめた式にできない

まちがえたら→「練習プリント⑥」→「とっくんドリル③」

問3の考え方：1はこ分を先に出す。1はこ分は9×7

(9×7)×4